

別寒辺牛

べかんべうし

2008年9月発行
NO.17

ラムサール条約登録湿地 厚岸湖・別寒辺牛湿原 厚岸水鳥観察館だより

★オオハクチョウ飛来日当てクイズ（詳しくは裏面で！）★

もうそんな季節なんですね！

今年もまた...

◆キツネに食べられるタンチョウのヒナ◆



私も子育てしているのよね～

別寒辺牛湿原には約40家族のタンチョウが繁殖していますが、そのうち2家族が、観察館周辺で縄張りを構えています。

また、観察館正面の湿原には1つがいのキタキツネも住んでいます。普通キツネは水を嫌うと聞きますが、ここのキツネはチョイと変わってます。

水鳥観察館が開館以来、このキツネはずっといるのですが、川を平気で泳いで渡る！ 湿原を泥だらけになって走り回る！といった特技を身につけてしまったようです。そして湿原内で、カモのヒナや魚類、2週間から2カ月くらいまでのタンチョウのヒナをたまに食べたりします。今までは...

昨年からでしょうか。確かに以前からその傾向はあったのですが、どうやらタンチョウのヒナのふ化するタイミングを、ほぼ学習してしまったようなのです。

平成19年は、カメラ正面で繁殖していたつがいのヒナがふ化して3日後に、少し上流で繁殖していたタンチョウは、おそらくふ化した当日に！

もちろんふ化する数日前からキツネは巣の周りをうろちょろ。親タンチョウに追い払われるのですが...

そして今年は・・・案の定キツネが数日前からうろつき始め、カメラ前のつがいの卵がふ化した約3時間後にキツネに持っていかれてしまったのです。

昨年キツネの動きを見ていると、その場で獲物を食べる場合もありますが、山に向かってひたすら走っていく姿も見かけます。おそらく彼らの巣穴が山にあって、彼らも子育てをしているのでしょう。

この食う食われるの関係に人間は一切関与していない自然の成り行きなのですが、こうも毎年キツネにヒナを持っていかれると、その後の楽しみがなくなってしまうのがつらいところ。タンチョウも早くそれに対抗する知恵を獲得してくれることを願うのみですね。



9月の野鳥観察会！！

秋を目前にひかえて、渡りの準備中の小鳥たちを観察します。

小鳥と一緒に山の実（コクワ・ミヤママタタビなど）も！！

日時：9月14日（日）10：00～11：30

会場：太田南の旧道

定員：20人

集合場所：役場前駐車場



雨天中止

～申込み・問い合わせ～

水鳥観察館 TEL: 52-5988



ラムサール条約登録湿地「厚岸湖・別寒辺牛湿原」

平成20年度版

オオハクチョウ飛来日当てクイズ



厚岸町の厚岸湖～別寒辺牛湿原には、毎年非常に多くのオオハクチョウがやってきます。12月初旬、渡りのピークには多い年で5,000～6,000羽が羽を休め、1～3月には1,500～2,500羽が越冬する国内有数の越冬・中継地です。しかし、カキの産地として厚岸町の名はよく知られていますが、オオハクチョウなどの水鳥との結びつきは全国的にあまり知られていません。

厚岸町は、人為的な餌付けによってたくさんの水鳥がやってきているわけではなく、自然環境が豊かであるために餌が豊富にあり、オオハクチョウなどの水鳥がやってくるのです。

つまり、オオハクチョウなどの水鳥は厚岸の自然の豊かさの象徴であり、そこで生産される海産物などは、それら自然の恵みをふんだんに受けた結果の産物です。

このオオハクチョウ、毎年10月になると第1陣がやってくるのですが、さて今年は何月何日に厚岸町にやって来るでしょうか？ 皆さんで予想してみてください。初飛来日を当てた方の中から、抽選でプレゼントをお贈りいたします。

●応募方法

コンキリエ、厚岸町役場（町民ホール、環境政策課）、社会福祉センター、水鳥観察館などに備え付けてある応募用紙にご記入の上、ファックスしていただくか封書で郵送してください。E-mail・ハガキ、ホームページ上でも受け付けております。

E-mail・ハガキの方は、

- 予想飛来日 ○住所
- 氏名 ○電話番号
- 職業又は学校名

をご記入のうえ水鳥観察館までお送りください。

●応募期間

平成20年9月1日～平成20年9月30日まで
(当日消印有効)

●過去の初飛来日

平成7年10月24日	平成8年10月11日
平成9年10月12日	平成10年10月17日
平成11年10月19日	平成12年10月19日
平成13年10月19日	平成14年10月16日
平成15年10月14日	平成16年9月25日(全員から抽選)
平成17年10月9日	平成18年10月13日
平成19年10月12日	

●賞品

ドンピシャ賞（3名）

厚岸町の自然の恵み「殻付き牡蠣（カキえもん）」と牡蠣に合うお酒「さくらさく」が入った牡蠣セット

（正解者2名以下の場合）

ニアピン賞

最も近い日を選んだ人の中から、ドンピシャ賞と合わせて3名になるまで抽選いたします。（賞品はドンピシャ賞と同じ）

※注1：お1人様1回のみのお応募といたします。
(複数回答は無効)

※注2：9月30日までに飛来した場合は、応募者全員の中から抽選を行いますので、
10月1日以降でお答えください！

※注3：初飛来は、水鳥観察館の職員が観察館野外観察カメラで確認した日を飛来日とします。

●観察館自然情報

今年も、過去の飛来日を見てのとおり10月中には初飛来が確認されると思います
(大ヒント！)

この様子はインターネットのライブ画像（5分更新の静止画）で確認出来ますので、遠くの方はこちらの方で湿原の様子を楽しんでください。

【応募・お問い合わせ先】

〒088-1140

北海道厚岸郡厚岸町サンヌシ66番地

厚岸水鳥観察館

「オオハクチョウ飛来日当てクイズ」係

TEL: 0153-52-5988

FAX: 0153-53-2121

E-mail: bekan@marimo.or.jp

URI: <http://www.marimo.or.jp/AWOC/>

主催：厚岸町